

## 表彰者推薦書

令和5年12月8日  
日本応用地質学会中国四国支部  
表彰委員会

令和5年10月20日に行われた日本応用地質学会中国四国支部令和5年度研究発表会において、下記の発表についてその内容と発表技術が最も優秀と認められましたので、表彰者とその理由を報告いたします。

### ■優秀ポスター賞

「降下テフラ層の純層と二次堆積層の簡便な識別方法に向けて  
ーボーリングコア試料分析を例としてー」

中村千怜，長田朋大(株式会社ナイバ)，辻智大(山口大学)，潮田雅司，池田倫治(株式会社四国総合研究所)，西坂直樹，石川慶彦，大西耕造(四国電力株式会社)

#### 【表彰推薦理由】

本発表は、堆積物に挟在される広域火山灰が純層か二次堆積物かを識別する方法の精度向上を図るための提案を含む内容である。ポスターでは、1) 乱れの少ないボーリングコアの採取、2) 半割りコアによる堆積構造の検討、3) 定量的アプローチとして、粒度分析による級化構造、粒子・岩片の種類と量、火山ガラスの化学組成分析と、3段階に区分し説明している。また、各段階での留意点も記載し、大変理解しやすいポスター内容となっている。火山灰が純層か二次堆積物かを適切に識別することは、応用地質学的にも重要な事項で大変有意な発表である。以上の点から、優秀ポスター賞にふさわしい発表である。

### ■新人賞

「ドローンによる空中電磁探査を用いた斜面の変状の違いと比抵抗構造の比較」

大宿陽輝，野々村敦子，長谷川修一（香川大学）

#### 【表彰推薦理由】

本発表は、地すべり地における空中電気探査を比較的小規模な装備であるドローンを用いた実施の可能性を実証した内容である。更に雨季と乾季での不飽和帯における透水性特性の把握とともに既往ボーリングデータや現地地質踏査結果との整合性から水文地質構造を考察している。近年頻発化している斜面崩壊や地すべりなどの気象災害の危険性の評価や適切な対策箇所、対策方法を選定するには、降雨直後の地表から浸透した不飽和帯における水の流動特性の把握は重要な因子の一つであり、応用地質学的に有意義な発表である。以上の点から、新人賞にふさわしいと認められた。

以上